

大会注意事項

1. 熱中症対策

- 対策を各自十分に行うこと、**連盟は一切の責任を負わない。**
 - ・ 体調管理として十分な休養、睡眠や食事をとること。
 - ・ 大会開始前から体調を整えること。
- 参加者は、本大会に参加することにより、熱中症を含む健康被害に関する管理責任が自己にあることを認識し、同意したものとする。
- 試合中、コートの手前に飲み物を置くことを認める。チェンジコート以外に、ポイント間やゲーム間で水分補給することを認める。ただし、事前に相手に申告する事。
- 会場によっては、休憩所を設置している。各自熱中症対策に利用する事。
- 具合が悪くなった場合に備えて、複数人で会場に来ること。
- 試合中に異変を感じたら、無理をせず棄権をする事。

2. 会場

- 大宮けんぽグラウンドは敷地が広いため、余裕をもって会場に来ること。
- 緑テニスガーデン、根岸テニスガーデンについては、今年からの利用であるため、事前にルートをチェックしておくこと。
- 大学会場は HP のテニスコート欄を参照

3. 試合

- サーフェス
 - ・ 大宮けんぽグラウンド：ハードコート
 - ・ 工学院大学：オムニコート
 - ・ 緑テニスガーデン：ハードコート
 - ・ 根岸テニスガーデン：ハードコート
- アップ
 - ・ 双方または片方がその日の初戦である場合のみ 5 分アップ、のちにサービス片方サイド 2 本ずつ（サービス 4 本は 5 分に含まない）
 - ・ お互い 2 試合目以降の際は、サービスアップ方サイド 2 本ずつのみ
- 8 ゲームマッチの時は 8-8 でタイブレーク（7-7 は 9-7）まで行う。
- 3 セットマッチ（予選 S F 以降）のボールは、セットチェンジ、ファイナルセットに入った場合、各会場の運営に申告し、ニューボールを取りに来ること。
- 雨天判断
 - ・ 会場毎に判断する
 - ・ 大宮けんぽグラウンドは会場運営者の判断に従う。そのため、延期の場合は当日の 6:00 以降に連絡をする。

- ・連絡がない場合は試合を行う。

4. 受付

- コート割に掲載されている試合開始時間の 10 分前までに受付を済ませる。
- 2R からの選手は 2R 開始時刻の 10 分前までに受付をすればよい。
- 試合開始の 10 分前に注意事項を説明するので、本部に集合する事。
- 遅刻は認めない。遅刻した場合棄権となる。
- 受付の際に、顔写真付きの身分証明書の提示を義務付ける。提示しない場合、棄権となる。
- シングルスとダブルスが同じ日にある場合は、それぞれで受付を済ませる必要がある。1 度の受付でシングルス、ダブルス両方の受付を完了することはできないので、注意する事。

5. 緊急時

- 最も近い受付に向かう。緊急時は大会運営が対応するので、すぐに助けを求めること。

6. 立ち往生への対応 (8.11 更新)

8/11 に中央線で発生した人身事故により、遅延ではなく立ち往生（電車の中に閉じ込められた）という問い合わせがありました。こちらについて、連盟としては以下のように対応いたします。

以下の条件を全て満たす場合のみ、当日の遅刻を考慮する。

- ・事故発生時刻より後の遅延証明書を所持している
- ・運営から対戦相手に事情を説明し、認めている
- ・立ち往生である（電車から出られないのみ考慮）
- ・運営終了 1 時間前までに到着可能（会場の都合上）
- ・ラウンド集合時刻までに、連盟に連絡をしている

なお、初日に開催した成蹊大学会場・工学院大学会場については、立ち往生になった選手を同様に対応しております。平等に対応できることを確認した上でこちらの判断をいたしました。